

1 市民文化会館移転後の跡地利用とまちのにぎわいについて

先般の、6月議会において市民文化会館の跡地利用については、「跡地利用検討委員会」を立ち上げ、まず市としての検討を進めそして跡地を利用して「まちのにぎわいを創りだす」との答弁がありました。

- (1) 検討委員会の現在の状況について伺う。
- (2) 現在、子育て支援センターが市内に10施設あり、また豊田図書館に子ども図書館を開設する中で、子育てにやさしい磐田市をアピールできていると思いますが、市民文化会館跡地に子育て世代や若者が集い交流できるような施設を作り、同時にまちのにぎわい創りにつなげていければとの市民の声を聞いています。

市民文化会館跡地利用のイメージ・スケジュール、また市民の声をこれからどう聞いて反映していくのか伺う。

2 国分寺跡の今後について

- (1) 先月、栃木県下野市の国分寺跡を視察しました。展示館もあり整備も進んでおり、下野市も力を入れていると感じました。

磐田市の遠江国分寺跡は全国61件の特別史跡の中のひとつであります。そして国分寺跡としては3件しか指定されていません。

平成29年3月に整備基本計画を策定して今後市民に対しても特別史跡「遠江国分寺跡」をアピールできるものと考えます。

そこで今後について伺う。

- ① 全国に向けてのPR計画・方法について伺う。
- ② 今年も第11回全国国分寺サミットが、11月に三重県伊賀市で開催されますが国分寺サミットについて市の見解を伺う。
- ③ 整備計画の進捗状況について伺う。

3 A E D 設置助成について

- (1) 去る、6月に市内の高校で生徒が学校に設置してあるA E D（自動体外式除細動器）によって一命を取り留めたとの新聞報道がありました。また、磐田市も高齢化が進みサロン、グラウンドゴルフなどの地域での高齢者をはじめ多数の人が参加する行事が増えています。

そこで町内の公民館・公会堂へのA E D設置を検討し始めた自治会も少なくありません。全国では、A E D購入時に単位自治会に対し補助する制度を設ける自治体も増えています。

市民の救急時における応急処理体制の充実を図るためにA E Dをより多くの地域に設置するよう、単位自治会へのA E D購入時の助成について市の見解を伺う。

4 自治会の問題点について

- (1) すでにL E D化が行われた防犯灯の維持管理（交換時）の助成について伺う。
- (2) 自治会長の卒業式・入学式出席案内廃止について伺う。
- ① 案内廃止後地域から意見は出たのか伺う。
 - ② 今年度について市の方針を伺う。